

走る！歌う！踊る！
若々しくみなぎる活力

11月22日(水)、スポーツセンターにて、第45回上ノ国町高齢者スポーツ大会が開催され、約120名が参加しました。

今回は8つのチームに分かれて計4種類の競技で対戦しました。チームメイトと一致団結し、優勝を目指して競技に向かう姿はとてもエネルギー満ちたものでした。

見事優勝した湯ノ岱老人クラブのメンバーは、「みんなで参加できて楽しかった。勝因はチームワークのよさですね。」と笑顔で話していました。



12月7日(木)、ジョイ・じよぐらにて、高齢者いきいき芸能発表会が開催されました。

今年の演目は、舞踊6曲、カラオケ22曲と盛りだくさんで、総合司会を務めた杉田さんの軽快な話術で各発表が進行されました。

発表者のパワフルな歌声やしなやかで美しい踊りに会場は大盛り上がりでした。

デジタル格差の解消！
シニア向けスマホ教室

11月24日(金)、ジョイ・じよぐらにて、シニア向けスマートフォン教室が開催され、23名が参加しました。

教室では、ソフトバンク株式会社の職員が講師となり、スマートフォンの特長や種類、操作の説明を行いました。

スマートフォンでの操作体験では、「デモ機に触れて、「地図」「カメラ」「検索（音声入力）」の解説を受けながら操作しました。

参加者からは、「教室で教えてもらった内容を知り合いや友達にも教えて自分も使っていきたい」との声が聞かれました。



シカの生態や栄養特性を知る
上高エゾシカ出前授業

11月28日(火)、上ノ国高校で『エゾシカ出前授業』が行われました。この授業は、エゾシカの生息数増加などによって拡大している農林業被害や地域資源としての有効活用策などから、エゾシカの多面的価値や環境保全の重要性を学ぶことを目的としたものです。

檜山振興局職員が講師となり、エゾシカの生態や生息数拡大による問題などをスライドや映像を見せながら解説していました。

講義が終わると、生徒たちは展示されたエゾシカの毛皮や角に触れ、最後はエゾシカ肉をしゃぶしゃぶで試食し、五感でエゾシカを学んでいました。

